銀座医院ワークショップ・プロジェクト Vol.1

『ふれあい・美術』 2003年 7月23日(水)

医療法人社団 湖聖会 銀座医院内施設 3階 中央区銀座7-13-15 Tel03-3541-1151 企画・制作 / トミー画廊・MASCワークショップシステム 協力/ホルペイン工業株式会社

受講される方は作業着など御用意ください。

『古本・マンガ本が作品にかわるまで』

生活のなかにある、みじかな素材、たとえば(古本やマン ガ雑誌)を表現モチーフに、自由な造形を行います。 日頃見なれていたもの、あるいはそのまま捨てられていく ものを再生し、作ることの楽しさ、見ることの喜びを体験 していきます。未見のものを手探りで作ること、その行程 の危うさのなかに、いままでに見たことのないもの、体験 したことのないものをつくり出すことができればと思いま す。屏風、巻き物、ハリボテの動物、野菜・くだもの、抽 象的なオブジェ、などいろいろなアイデアを作品化してい きます。

定員 20名

使用材料 古本・マンガ本/アクリル絵の具/ア クリルジェッソ / 水性ニス / 刷毛 / 丸筆・平筆 / 鉛筆 / カッター/セロテープ/ハサミ/ボンド/ぼろ布/その他

9時~12時 時間 講師 芝 章文

芝 章文

1956和歌山県生まれ 1978多摩美術大学卒業 1980 多摩美術大学大学院修了 2001 MASC 都市芸術実際会議 、結成に参加、代表



『色を楽しむ』



村井俊二

1957岩手県盛岡市生まれ 1985多摩美術大学卒業 1987多摩美術大学大学院修了 1989東京芸術大学大学院修了 三原色を使って画面上でいろいろな色を作り出し作品を完成 させる。

アクリル絵の具のマゼンダ、ウルトラマリン、レモンイエ ローの三色を薄めに溶いておく。

画面左下からマゼンダで肘をのばして、上に向かってゆっ くり、まっすぐな線を描く。10センチ程度の適当な間隔を あけ右側にも同じ色で数本、線を描く。画面の右端まで描 いたら、色を変えてマゼンダの線に重ねたりずらしたりし て、レモンイエロー、ウルトラマリンの順番に線を描いて いく。この過程で画面には黄緑、オレンジ色、紫色など新 しい色が現れる。

定員 20名

使用材料 アクリル絵の具、(マゼンダ、ウルトラマ リン、レモンイエロー、) 木炭紙、画板、紙コップ、平筆、 クリップ、絵皿、筆洗、古新聞

1時~4時 時間 講師 村井俊二